

# 市議会初の「一般会議」

## 市老連と意見交換

「老人福祉の向上について」をテーマにした岩沼市議会と岩沼市老人クラブ連合会（市老連、渡辺栄一会长）との「一般会議」（意見交換会）が2月12日、市民図書館2階会議室で行われました。

一般会議はテーマの内容から、教育民生常任委員会が担当することになりました。

各老人クラブの会長や婦人部会から26名が参加。さまざまなご意見・ご要望を頂きました。委員会メンバー6名に加え傍聴者も数名いましたので会場は盛況な1時間半でした。

一般会議は岩沼市議会基本条例に基づくもので、初めての開催となりました。条例では「議会は…市民と議員が自由に意見や情報を交換するために一般会議を置くことができる」と規定しています。

条例の説明には「市民が参加できる議会、市民に開かれた議会、また政策を提

示できる議会を実現することを目指している会議です。市民の皆さんと議員の意見などを交換するために一般会議を設置する」と書いてあります。

はじめての会議なので委員会は何度も打ち合わせを行い、会議の開催場所や進め方について市老連と十分な調整を行いながら準備を進めてきました。

テーマ「老人福祉の向上について」は、委員会内



一般会議の様子

「テーマの幅が広すぎて、十分な意見交換ができないのではないか」などの意見が多くあり、事前に市老連から諸問題を4点提起してもらいました。

1 高齢者が気楽に集える千寿荘のような、多機能的な施設の設置を考えてはどうか。

2 市議会の一般質問などで高齢者問題の議論が少ないようだ。

3 市の公共施設は、飲食禁止などの規制があるため利用しにくい。

4 岩沼市の将来に向けた老人福祉の在り方について①敬老祝い金削減②元気な高齢者の表彰③高齢者向け認知症の健康診断④健康維持のためパークゴルフ場が欲しい。

### 熱い思い反映、発言多数

諸問題への主な回答です。

1 「千寿荘のような施設建設は考えておりません」と市は答弁しています。

3 図書館会議室、勤労者活動センターは飲食可能ですが、酒類は不

可となっております。

4 ③認知症の検査・診断は時間を要するため、生活機能面から見る、自己点検シートの作成を検討していると伺っています。④議会でも（これまでも提案してきましたが、さらに提案していければと考えます。

その後「ご意見・ご要望を頂き、12名が発言しました。これからの岩沼市政に熱い思いが感じられる内容でした。

元気で長生きするには興味があることに体を動かし、または趣味を通して交流することは望ましいことであり、そのような活動ができる場所が必要と望んでいました。市中央部には図書館の会議室やみなみプラザなどの施設はあるものの、使い勝手に不便さを感じているようでした。

教育民生常任委員会として既存施設の利便性向上を提言すると共に、岩沼に住みやすい環境を市民に提供していくことが望ましいと感じた一般会議でした。

## 編集後記

2月定例会の会派代表質問の方法が見直されました。会派の代表者1人が意見を集約し、一括して質問するというやり方です。

これに伴って質問に立つ議員の数が減り、掲載スペースの空きが広がったので、紙面の割り振りとしてレイアウトを変更しました。

1 会派の代表質問に1ページをあてました。これまででは一般質問1人につき半ページを割いていました。

会派としての質問や市側の答弁をしっかりと収めました。今後も読みやすい紙面づくりを行ってまいります。

### 議会報編集特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 渡辺ふさ子 |
| 副委員長 | 布田 恵美 |
| 委員   | 大友 克寿 |
|      | 大友 健  |
|      | 長田 忠広 |
|      | 佐藤 一郎 |
|      | 佐藤 淳一 |
|      | 森 繁男  |